



グループワーク中

各グループの代表による発表

- ・ 野菜🍅嫌いの子どもと、野菜を使ったスイーツを作る。
- ・ 地元の味(いぎす豆腐など)を伝承し、調理法を覚える。
- ・ 高齢化が進む中、若者が農業に興味を持ち、米作りに参加する。
- ・ 地元の米をブランド米にする。
- ・ 高齢者から昔ながらの料理を聞く。
- ・ 野菜🍆を育て、調理する。



テーマ 食は素敵なコミュニケーションツール

第8・9回授業

地域交流実践演習1

平成27年6月25日(木)
14:30~17:40



講師 年森 恭子 先生



各班の発表 & 全体のまとめ

1. 注目される『食』

食べることは本能であり、アピールするには絶好のツール。そのためにも、目的とターゲットをはっきりさせる。

2. 活動紹介

野菜ソムリエコミュニティー・・・交流 など 🍆🍅
地元野菜を使った料理考案や料理コンテストの開催
『つながり』(人&拠点)という財産が必要
地元を知れば好きになる💕。好きになれば、伝えたくなり、みんなが知るようになる。そうすればもっと好きになる。
そして、この中心に『食』はある。

